

宗谷管内

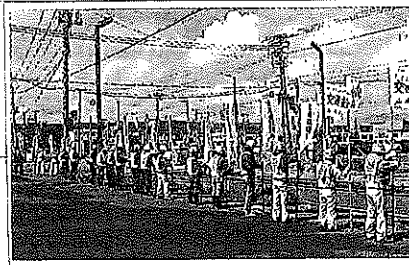
【稚内発】北海道維持除雪管理ネットワーク協議会による全道一斉交通安全旗波運動が20日、宗谷管内でも行われた。浜頓別町内の国道238号と稚内市内の国道40号の合わせて74人が参加。参加者は、道行くドライバーに対して交通ルールの徹底などを訴えた。



238号では、北海道維持ネットの安田最次会長、稚内開建浜頓別道路事務所の川村克三所長、枝幸警察署の端耕樹署長をはじめ、丹羽建設㈱、柳澤沢組から40人が参加した。写真上。一人ひとりがシートベルト着用などの交通安全を訴える旗を手に、旗の波作戦を展開し、国道を走るドライバー

イパーに交通ルールの順守を訴えた。

40号では、錦産業㈱、(株)ササキ、山本建設㈱、佐々木組、豊成建設㈱の会員企業の役員をはじめ稚内開建稚内道路事務所から阿部康明所長ら34人が参加し、写真



令和元年9月25日 建設新聞

道北で旗の波運動

道維持除雪管理ネットワーク協

【旭川、留萌、稚内】北海道開発局の維持除雪業者で構成する北海道維持除雪管理ネットワーク協議会は20日、秋の交通安全運動に先立ち、全道各地で交通安全啓発運動を実施した。道北でも旭川、稚内、留萌の各担当路線で旗の波運動を展開し、道路利用者へ交通安全の徹底を呼び掛けた。

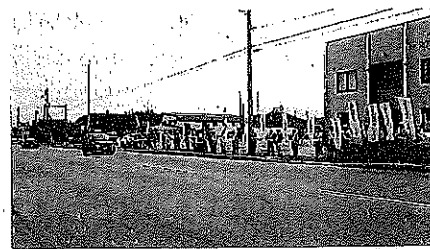
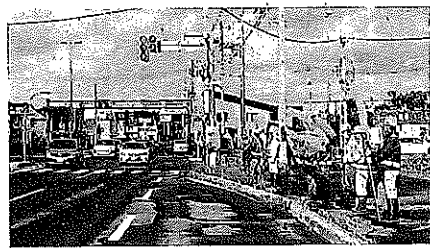
真下川。交通安全などと書かれた安全旗やのぼりを掲げて、宗谷管内に向かう車両等に対し、事故を起こさないように交通安全運動を呼びかけた。

阿部所長は「最近、日も早くもなっている。歩行者に十分注意して、思いやりの心をもった運転を心がけてほしい」と語った。

安田会長は「少しでも悲惨な交通事故・死亡事故がなくなることを願う、この活動が交通事故の撲滅に寄与できれば、今後とも、我々の特性を生かしながら社会貢献活動を進めていきたい」と期待を寄せていた。

上川管内

丸善建設の宮家幸一社



【旭川、留萌、稚内】只石組、石田兼松八興建設、野田建設工業、丸善建設の4社と旭川開建、旭川東地区交通安全協会連合会が参加。国道237号の神楽4条6丁目で、街頭啓発に当たった。参加者は雨が降りしきる中、シートベルト着用や飲酒運転禁止などの文字が書かれたのぼり、交通安全旗を手に、ドライバーへ交通安全を訴えた。

【留萌管内】留萌管内も各地で交通安全啓発活動を行った。留萌市では堀口組が通勤時間帯を狙い、国道233号留萌市元川交差点で午前7時半から8時まで旗の波運動を展開。強化

【宗谷管内】宗谷管内は2カ所、約70人が街頭啓発を実施した。浜頓別町では、同協議会の安田最次会長が「日々のパトロールの特性を生かし、警察などと連携しながら悲惨な交通事故がなくなることをお願い。微力だが交通安全に寄与したい」と事故防止への決意を示した。

【宗谷管内】宗谷管内は2カ所、約70人が街頭啓発を実施した。浜頓別町では、同協議会の安田最次会長が「日々のパトロールの特性を生かし、警察などと連携しながら悲惨な交通事故がなくなることをお願い。微力だが交通安全に寄与したい」と事故防止への決意を示した。

【宗谷管内】宗谷管内は2カ所、約70人が街頭啓発を実施した。浜頓別町では、同協議会の安田最次会長が「日々のパトロールの特性を生かし、警察などと連携しながら悲惨な交通事故がなくなることをお願い。微力だが交通安全に寄与したい」と事故防止への決意を示した。